

韓国三論文への序

法学会長 小原喜雄

以下の三論文は韓国慶南大学校法政大学より寄せられた論考である。慶南大学校法政大学と本学法学部は、すでに昭和六〇年より相互で講演会を開催したり、国際セミナーを共催するなどして学术交流を進めてきた。これらの実績をもとに、平成五年に正式に両学部間の学术交流協定が締結された。今回、韓国の法と法学の現状を紹介する論文を本雑誌にご寄稿いただけたのは、我々の交流をさらに促進するだけではなく、隣国での法学研究の状況を知る上でも貴重な意義を有すると思われる。

なお、各論文は日本語訳の形で寄稿されたが、これを編集委員の責任で日本語として読みやすく手直した。そのため、執筆いただいた時期より公刊までかなりの時間的なずれが生じてしまった。執筆各教授にはこの場を借りてお詫び申し上げたい。